

## 新DMLOAD プログラム

このプログラムは最新の国土交通省の公共測量作業規定\*<sup>1</sup>で定義されているデジタルマッピングデータファイル仕様（DMフォーマット）に従ったファイルを読み込み、CAD図面を生成するものです。

\*1：「作業規定の準則」平成23年3月31日改正 12月26日一部訂正

### 【新DMLOADの特徴】

1. 最新の作業規定に準拠  
「作業規定の準則」平成23年3月31日改正 12月26日一部訂正に準拠するように見直しを行いました。
2. 標準フォーマット、拡張フォーマットの自動判定  
標準フォーマット時の「JISコード」、拡張フォーマット時の「S-JISコード」を自動的に見分けて処理します。
3. シンボルの自動生成  
新規に追加された「老人ホーム」、「風車」（12月26日一部訂正）も含めたシンボルを自動生成して挿入します。シンボルは最新作業規定で見直しされています。
4. より細かな分類の画層分け  
下記の命名規則に従った画層を自動的に生成し、作画を行います。  
[分類コード(4)]+[図形区分(2)]+[間断区分(1)]の7桁の数字の画層名とします。
5. 簡便な操作と高速読み込み  
必要な時のみロードして実行する基本操作により、簡便で覚え易い操作性を実現。

### 【導入前の注意事項】

1. インストールは適切な**PowerCAD**が既にインストールされていることを前提にしています。インストールされていない時は、まず**PowerCAD**をインストールしてください。

### 【導入方法】

1. **PCDMLoader.exe**を実行してください。インストーラが起動しますので、その指示に従ってインストールして下さい。
2. ご使用の**PowerCAD**のコマンドラインで「**apload**」をキー入力して、プログラムをインストールしたフォルダーの**dmload.lsp**をロードしてください。

## DM ローダー

PowerCAD内に指定されたDM ファイルを読み込み、地図を表示します。

### 【操作方法】

1. コマンドライン上で「**adidmload**」 とタイプします。  
標高の単位がmm 以外の時は「**adidmloadx**」 とタイプして、  
以下の標高単位数値を入力してください。  
mのとき : 1. 0  
cmのとき : 100. 0
2. ファイル選択ダイアログでDMファイルを選択します。  
選択すると、以下のメッセージを出力します。  
地図情報レベル : "500"  
タイトル名 : "XXXX 基本図"  
入力機器名 : "アビオマップAMH"  
公共測量承認番号 : "平6 近公第135号"  
作業機関名 : "株式会社XXXXX"
3. 続けて地図描画を行い、最後に以下のメッセージを出力して終了します。  
**REC NO. =xxxxx <----**( 処理したレコード数を表示)  
正常に終了しました。

### 【注意事項】

1. 画層名は描画するレコードの分類コード(4)+図形区分(2)+間断区分(1)の7桁の数字の画層名とし、存在しなければ新たに生成してその上に図形を描画します。
2. 文字スタイルはDMYOKO (横書き)、とDMTATE (縦書き) スタイルを新たに生成し、使用しています。
3. 以下のレコードタイプのデータは作図していません。  
(ア) 属性要素レコード  
(イ) グリッドレコード  
(ウ) 不整三角網レコード
4. 標高値の標準単位はmmとします。ただし、**adidmloadx** を使用すれば他の単位として処理することができます。
5. 図郭座標が左下、右上とも入っている場合には、オブジェクト範囲ズームを行います。
6. シンボルはプログラムで自動生成して表示されます。現在、応用測量および測量記録用シンボルは準備中です。  
シンボルが準備されていない場合には、点を該当レイヤに書き込みます。